

* 竹田市感染症情報(竹田市独自集計) *



令和8年第17週 (4月20日~4月26日)

水痘(みずぼうそう)にご注意ください

水痘は、発しん前に発熱を伴うことがあり、発しんは紅斑から水疱、膿疱を経て痂皮(かさぶた)になります。空気感染や接触感染で広がり、感染力が非常に強いのが特徴です。発しんが出現する1~2日前からかさぶたになるまで感染力があります。予防にはワクチン接種が有効です。症状がある場合は登園・登校を控え、事前に医療機関へ連絡のうえ受診してください。



大型連休中の感染症対策にご協力ください

大型連休を利用して旅行などで人の移動や会食が増えるため、感染症が広がりやすい時期です。特に国内では2026年に入り麻しん(はしか)患者の報告数が増加しており、1月から4月半ばまでの報告数は、すでに昨年1年間の報告数を上回る状況です。麻しんは感染力が非常に強く、麻しんに対する免疫がない方が感染者と接触するとほぼ確実に発症します。主な感染経路は空気感染、飛まつ感染、接触感染となっており、空気感染するために通常の感染対策だけでは予防できません。そこで、予防接種が重要な対策となります。定期接種の対象者(第1期:1歳児、第2期:小学校入学前の1年間の幼児)は早めに予防接種をうけましょう。接種歴不明や2回接種ができていない方などは、予防接種を受けることをご検討ください。2回接種により体内に免疫の備えができていれば、発症を防いだり、麻しんにかかったとしても症状が軽く、重い合併症のリスクを下げることもできます。さらに、周囲へ感染を広げるリスクも下げることができますので、ワクチンを確実に2回接種することが重要です。

また、海外渡航を予定されている方は、渡航先の感染症情報を確認して、必要な予防接種や感染対策をお願いいたします。

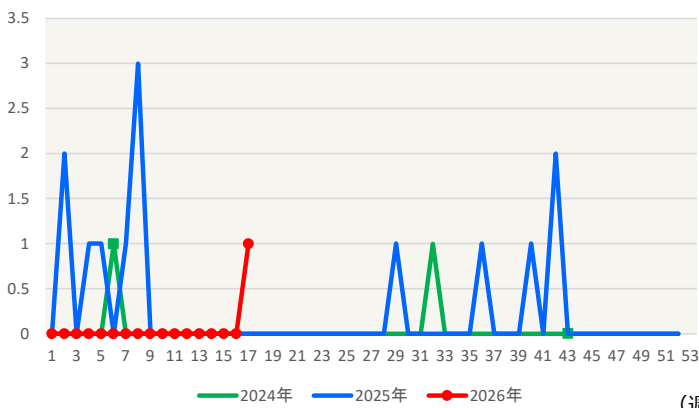
- ・麻しんについて(厚生労働省) : https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html
- ・厚生労働省検疫所HP「FORTH」 : <https://www.forth.go.jp/index.html>
- ・海外渡航される皆さまへ(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkakukansenshou18/index_00003.html

(第17週) (調査医療機関8か所の総患者数)

疾患名 年齢	インフルエンザ			新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結核熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(みずぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	麻しん(全数報告)	風しん(全数報告)	百日咳(全数報告)	つが虫病(全数報告)
	A型	B型	不明																
0歳																			
1~3歳																			
4~6歳									1										
7~9歳																			
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
今週									1										
70歳以上(再掲)																			
先週														1					

(人) 水痘竹田市8医療機関総数



<4つのお願い>

1. 「基本的な感染対策」で感染予防!
室内の換気、手洗いの励行、咳エチケット、場面に応じたマスク着用など
2. 「ワクチン接種」で重症化予防!
高齢者や基礎疾患のある方は、特に接種をおすすめします
3. 「体調おかしいな？」は休んで感染の拡大防止!
少しでも体調に異変を感じたら、ちゅうちょせず休みましょう
コロナは5日間、外出を控え療養を
4. 検査キット、解熱剤等の常備薬を準備!
体調不良時の自宅検査・療養に備え、早めに準備しておきましょう



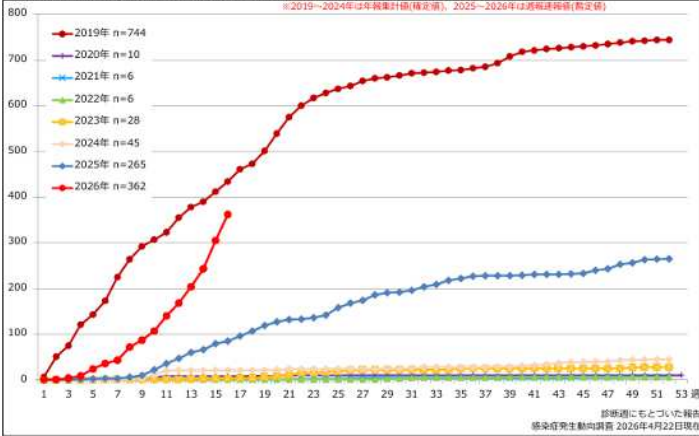
麻疹の累積報告数の推移

4月22日時点

出典：国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト

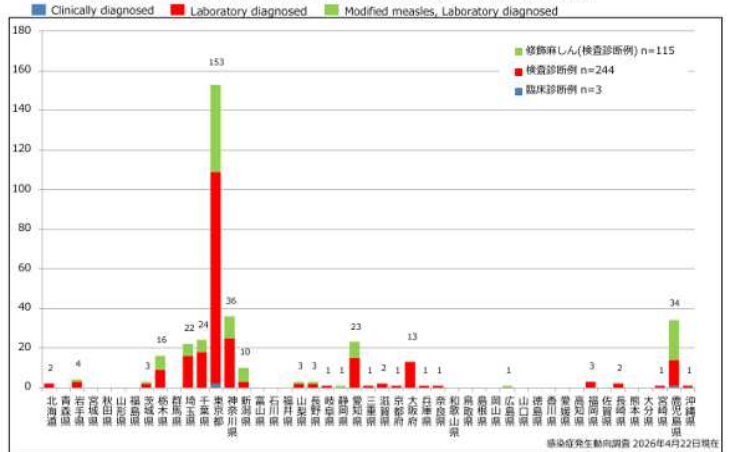
1. 麻疹累積報告数の推移 2019～2026年（第1～16週）

Cumulative measles cases by week, 2019-2026 (week 1-16) (based on diagnosed week as of April 22, 2026)



4. 都道府県別麻疹累積報告数 2026年 第1～16週（n=362）

Cumulative measles cases by prefecture and methods of diagnosis, week 1-16, 2026 (as of April 22, 2026)



感染症対策

麻疹 (はしか) に

ちゅうい
ご注意ください



症状

感染すると約10日後に発熱やせき、鼻水といったかぜのような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発しんが出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者1,000人に1人の割合で脳炎が発症すると言われています。

麻疹かな?と思ったら

医療機関に電話等で麻疹の疑いがあることを伝え以降は医療機関の指示に従ってください。医療機関への移動の際は公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

感染経路

空気感染等により、簡単に人から人に感染します。麻疹の免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

予防方法

ワクチン接種が有効です。定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）、医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種が済んでいるかご確認ください。

海外での感染にもご注意ください

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください

厚生労働省

感染症対策課 2026年3月作成



森・草むら・公園などに
生息しています



その

マダニ

ウイルス をもっているかも？

病原体をもったマダニに咬まれることで、「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」や「日本紅斑熱」等に感染する恐れがあります。

SFTS とは

主にウイルスを保有しているマダニに咬まれて感染するダニ媒介感染症です。

春と秋は、特に注意！

近年
増加中!!

効果的な対策

虫よけ剤を正しく使う



1 腕・足などお肌の露出部分には約15cmの距離からスプレーしてください。

※汗をかくと虫よけ剤が流れてしまうので、その都度塗り直すことが大切です。

2 顔・首筋には手のひらにスプレーしてお肌に塗ってください。

3 塗りムラのないように伸ばして塗り広げてください。

肌を露出しない服装



虫よけ剤はムラなく
しっかり塗りましょう!!

※室内外で飼育する愛玩動物による家内持ち込みにも注意が必要です

マダニに咬まれた! そんな時は・・・

- ▶無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科)で処置(マダニの除去、洗浄など)をしてもらってください。
- ▶マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診療を受けてください。

大分県 × アース製薬

大分県とアース製薬は包括連携協定を締結し、安全・安心・健康な暮らしに関する取り組みを進めています。

大分県ダニ媒介感染症
情報はコチラ▶

